

平成 30 年 8 月定例記者会見

【8 月 6 日(月)午後 1 時／4 階特別会議室】

会見項目

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1 市道末広町線整備基本計画の策定について | (都市計画課) |
| 2 宮古市中心市街地拠点施設落成記念式典等について | (総務課) |
| 3 市民交流センターの利用に関する市民説明会の実施について | (復興推進課) |
| 4 宮古・下閉伊地区ふるさと就職面談会について | (産業支援センター) |
| 5 コンサートキャラバン 2018 について | (文化課) |
| 6 浄土ヶ浜ナイトウォークについて | (観光課) |
| 7 2018 やまびこフェスタについて | (川井総合事務所) |
| 8 「第 23 回目黒のさんま祭り」参加について | (水産課) |

会見内容

別紙資料 1 ～ 8 のとおり。

記者との質疑

m i t 記者

資料 2 の「中心市街地拠点施設落成式典」について、旧庁舎（今の本庁舎）の使用方は固まってきたのでしょうか。

市長

3 月に跡地整備基本計画を策定しました。分庁舎とともに来年度解体し、再来年度整備という計画になっています。

m i t 記者

資料 8 の「目黒のさんま祭り」について、昨年は不漁で苦勞されたと思いますが、今年の水揚げ予想はどうなっていますか。

市長

7 月末に水産庁が発表した予報によりますと、昨年よりは良いという予報になっていますので、今年はぜひ宮古に水揚げされたサンマをお届けしたいと思っています。

読売新聞記者

資料 2 の「中心市街地拠点施設落成式典」について、この日に招待者向けの内覧会はあるようですが、一般向けの内覧会は予定されていますか。

市長

一般市民向けの内覧会は 9 月 9 日に実施します。

朝日新聞記者

イーストピアの駐車場について、われわれメディアの駐車場利用についてはどのようなになりますか。

市長

取材対応については無料にする方向ですが、確認窓口をどこの部署にするのかなど細かな運用については決まり次第お知らせします。

岩手日報記者

西日本豪雨に見舞金のほかに職員派遣とかお考えはありますか。

市長

市長会などを通じて情報を収集していますが、いま何が必要なのか今後も情報を集めて、必要とされる支援をしていきたいと思います。

NHK記者

資料1の「市道末広町線整備基本計画」について、幅員17mが9.5mに縮小された要因は何でしょうか。

市長

三陸沿岸道路や宮古盛岡横断道路といった幹線道路の整備によって、市街地に流入する交通量が減っていくという推計に基づいて、車よりも歩行者・自転車を中心にした道路に転換することにしたものです。

資料 1 市道末広町線の無電柱化事業について

趣旨・目的	中心市街地を活性化するためのスタート事業として位置付けられる「市道末広町線の無電柱化事業」を推進するため、基本計画の策定を行う。
背景	都市計画マスタープランにおいて、中心市街地の道路については、次のような課題が挙げられている。 (1) 既存ストックを最大限に活用する持続可能な都市経営が必要。 (2) 都市機能が集積するまちの中心であり、賑わいの再生が求められていることから、宮古駅の南北や周辺観光施設と連携した回遊性の確保が必要。 (3) 幹線道路ネットワークが強化されることに伴い、中心市街地の道路は、歩行者・自転車・公共交通を重視したまちの魅力の創出につながる道路への機能の転換が必要。 ※特に市道末広町線は、歩行者の安全・安心・快適性のため、電線類の地中化や道路美装化を図ることとされている。
協議会の設置	幅広く意見を集めるため、学識経験者や地元商店街、自治会、関係機関等で構成する「市道末広町線整備基本計画策定協議会」を設置し、計画策定を進める。
事業スケジュール	【平成 30～31 年度】基本計画計画策定 【平成 31 年度】施設整備概略設計 【平成 32 年度】施設整備詳細設計 【平成 33～35 年度】施設整備工事
特記事項	◎無電柱事業の実施区間は、延長約 4 7 0 m、幅員約 9 . 5 m。
問い合わせ	市都市計画課 管理計画係（☎ 6 8 － 9 1 0 8）

資料２ 宮古市中心市街地拠点施設落成記念式典等について

趣旨・目的	宮古市中心市街地拠点施設（イーストピアみやこ）が完成の運びとなったことから、１０月１日の供用開始に先立ち、落成記念式典及び祝賀会を実施する。
日時	９月２日（日）午前１０時～
場所	「イーストピアみやこ」 多目的ホール
内容	■落成記念式典【10:00～11:00】 (1)開式 (2)市民歌斉唱 (3)式辞（宮古市長） (4)市議会議長あいさつ (5)祝辞（国会議員ほか） (6)感謝状贈呈 (7)落成までのあゆみ（映像を大型スクリーンに映し出して紹介） (8)閉式 ■招待者向け内覧会【式典終了後～11:45】 ■祝賀会（会場＝浄土ヶ浜パークホテル）【12:30～14:00】
特記事項	◎招待者は、国会議員、県議会議員、岩手県知事、県内市首長、管内町村首長、姉妹都市首長ほか、約１８０人 ◎G r a z i a（グラツィア）による迎奏を行う。 ◎式典に先立ち、黒森神楽による清めの儀を行う。 ◎祝賀会では、山口太鼓による演奏を行う。 ◎今後予定している、閉庁式（９月２８日）、開庁式（１０月１日）については、追って情報提供する。
問い合わせ	市総務課 行政係（☎６８－９０６１）

資料 3 市民交流センター及びクロスデッキ(自由通路)の利用説明会について

趣旨・目的	この施設は、「集い、学び、語らう、賑わいの拠点」をテーマに、市民の活動と内外の交流を促し、ここで行われる様々な活動が賑わいとなり、まちに溢れ出すことを期待している施設であることから、多くの市民の皆様にご利用していただくため、あらかじめ「利用に関する説明会」を実施するもの。
日時	8月23日(木)に、2回実施 ① 午後4時～5時 ②午後6時30分～7時30分
場所	市役所分庁舎3階大会議室
内容	■市民交流センターの諸室の紹介、利用方法、使用料、申請方法や駐車場の利用などについての説明を行う。 ◆市民交流センターの概要 ◇開館時間 ⇒午前9時～午後9時30分（休館日は年末年始） ◇利用できる部屋など ・多目的ホール（最大収容180人、可動式客席144席、250インチの大型スクリーン完備） ・音楽スタジオ 2室（ドラムやアンプなど貸出用設備は別途使用料） ◇利用申請の受け付け 9月3日(月)から市役所3階会議室で開始。ただし、10～12月分。 ◆クロスデッキ（自由通路） 24時間通行可能 ◆駐車場（10/1以降の宮古市役所前駐車場） ◇利用時間＝24時間利用可能 ◇原則「有料」だが、平日1時間以内は無料。
特記事項	◎1階の防災プラザは、東日本大震災などの津波災害、土砂災害などの写真、映像や資料を展示。フリースペースで、誰でも見ることが可能。 ◎市民交流センターは、災害発生時には一時避難場所として活用される。
問い合わせ	市復興推進課 拠点施設推進室（☎68－9089）

資料 4 宮古・下閉伊地区ふるさと就職面談会について

趣旨・目的	宮古・下閉伊地区の事業所の労働者確保を目的とし、求職者と事業所が直接面談する機会を設け、当地域の就業者増加につなげる。
日時	8月10日(金) 午後1時30分～3時30分 (参加者受け付け：午後1時～)
場所	市民総合体育館（メインアリーナ）
主催	宮古地域雇用対策協議会、宮古公共職業安定所
内容	■参加企業と就職希望者の個別面談 ■就職相談、求人情報の提供などを行うハローワークコーナー等の開設
特記事項	◎参加企業数：45社（7月31日現在） ◎参加者が面接に集中できるよう、<u>会場内での取材可能時間は、開会から30分間（午後1時30分～2時まで）とする。</u>なお、会場外での取材等は可能。
問い合わせ	宮古地域雇用対策協議会（宮古公共職業安定所内 ☎63-8609）

資料5 コンサートキャラバン2018について

趣旨・目的	世界的指揮者・小澤征爾^{おざわせいじ}さんらが進めていた、日本の第一級の若手演奏家たちのコンサートキャラバンを、復興支援という形で復活実施する。 被災地区などの訪問コンサートを行う。
内容・日時・場所	■被災地区などにやすらぎを届ける「訪問コンサート」 NHK交響楽団、東京都交響楽団などの若手精鋭メンバーによる弦楽アンサンブル演奏 【1日目】 期日：8月10日(金) 時間と場所：午後2時 / 田老公民館 午後7時 / 東屋「蔵」 【2日目】 期日：8月11日(土) 時間と場所：午後4時 / 鍬ヶ崎公民館 午後7時 / 和井内ふるさと会館 【3日目】 期日：8月12日(日) 時間と場所：午前11時 / 川井・薬師塗漆工芸館
主催	宮古市、宮古市教育委員会 (企画)特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター(市民文化会館指定管理者) (協力)いわてフィルハーモニーオーケストラ、岩手県管弦楽連盟、 日本弦楽指導者協会岩手県支部
特記事項	◎平成27年度以降、毎年実施しているもの。ただし、今回は一般市民を対象とした「一般鑑賞コンサート」は行わない。
問い合わせ	市教育委員会 文化課 文化係 (☎65-7526)

資料 6 浄土ヶ浜ナイトウォークについて

趣旨・目的	三陸ジオパーク・ジオサイトへの理解を深めるとともに、三陸ジオパークのジオサイトである「浄土ヶ浜」の新たな魅力を再発見することを目的とする。
日時	8月11日(土) 午後7時30分
場所	浄土ヶ浜（集合場所：浄土ヶ浜ビジターセンター）
主催	宮古市三陸ジオパーク推進協議会
内容	■ 普段は見ることのできない“夜”の浄土ヶ浜を散策 ◇ コース…… ビジターセンターから浄土ヶ浜までの遊歩道を往復。 ◇ 所要時間… 約1時間 ◇ 定員……… 先着30人 ◇ 申込期限… 8月8日(水) ◇ 申込先…… 宮古市三陸ジオパーク推進協議会 (市観光課内、☎62-2111)
特記事項	◎雨天の場合は中止
問い合わせ	市観光課 ジオパーク推進係（☎68-9091）

資料7 2018やまびこフェスタについて

趣旨・目的	「森・川・海」に象徴される特産品フェアと、宮古市川井が発祥の地である南部木挽唄の全国大会を開催し、「自然美のふるさとかわい」を発信することを目的とする。
日時	9月1日(土)・2日(日) 両日とも、午前10時～午後4時
場所	「道の駅・やまびこ館」イベント広場
主催	やまびこフェスタ実行委員会
内容	■地域特産品フェア 川井地域特産品を中心に、商工会議所及び地域内外から出店を募り、特産品を紹介、地元商店の活性化を図るもの。 ■第18回南部木挽唄全国大会 一般の部のみ予選あり（年少の部、年長の部は予選なし） ・予選 一般の部……………9月1日（土） ・決勝 一般の部、年少の部、年長の部……………9月2日（日） ■ステージイベント 1日(土)やまびこコンサート「G r a z i a（グラツィア）」 前回大会優勝者唄披露「橋場昭喜治（はしば しょうきち）氏」 2日(日)郷土芸能「盛岡さんさ伝承会もいち」「花輪^し鹿子踊り保存会」 やまびこコンサート「松田隆行（まつだ たかゆき）氏」 ■野外イベント（両日とも） 木挽体験コーナー、スナッグゴルフコーナー、福引抽選
特記事項	◎昨年の来場者数は、約7,800人。
問い合わせ	市川井総合事務所 地域振興係（☎76-2114）

資料 8 「第 2 3 回目黒のさんま祭り」参加について

趣旨・目的	ＪＲ目黒駅前で行われる「目黒のさんま祭り」に参加し、さんまを通して、「水産のまち みやこ」の震災からの復興を首都圏へアピールするとともに、都市住民との交流や水産物の販路拡大を目的としている。
日時	９月９日（日）午前１０時～午後２時
場所	目黒駅前商店街（東京都品川区上大崎）
主催	主催：目黒駅前商店街振興組合 後援：品川区 協力：宮古市、徳島県神山町、栃木県那須塩原市、和歌山県みなべ町
内容	■東京宮古同郷会や品川区職員有志「みゃっこ隊」の皆さんと一緒に、宮古港直送さんまを炭火焼きでお振る舞い。新鮮生さんまも無料配布。 ◇「宮古の塩」を使った炭火焼きのさんま ６，５００尾を、住民の方にお振る舞い。生さんま（５００尾）も無料配布。 ◇宮古の特産品を購入した人に、さんまのつみれ汁を提供（２００食）。 ◇宮古水産高校の生徒による「さんまの特製缶詰」等の販売と、宮水太鼓の太鼓演奏を披露。 ◇宮古市観光親善大使の演歌歌手・金澤未咲さんの歌謡ショー ■「目黒のさんま祭り」で行われるその他の催し 目黒のさんま寄席、協力４都市のふるさと物産展、商店街ワゴンセール、くじ引き抽選会、アートバルーンプレゼントなど
特記事項	◎さんま ７，０００尾を宮古港から会場に直送。 ◎配送には、鮮度を保持するため海洋深層水^{ごおり}氷を使用。
問い合わせ	市水産課 水産振興係（☎６８－９０９９）